

第 32 回三遠南信サミット 2025 in 東三河について

San-En-Nanshin Area Relationship Vision Progressive Conference

1. サミットの方向性（趣旨・目的など）

令和 6 年の初頭に発生した能登半島地震をはじめ、全国各地で地震が頻発しているほか、風水害も激甚化の傾向にある。特に三遠南信地域においては、長年にわたり南海トラフ巨大地震のリスクが懸念されている。そうした大規模自然災害への備えと、住民の暮らしや経済活動の向上を両立し、地域がより一層「強く」なっていく必要がある。

今回のサミットは、防災・減災を柱とした「持続可能な地域づくり」を考える場とし、「共助」の基本となる「地域コミュニティ」や「官民連携・広域連携」について議論し確認することで、地域の強靱化（強さとしなやかさ）に向けて新しい気づきを促し、ともに行動するきっかけとすることを目的とする。

2. サミットテーマ

地域の強靱化を考える ～連携の再確認～

3. 全体構成（進行）

令和 7 年 1 月 27 日（月） ホテルアソシア豊橋、穂の国とよはし芸術劇場 PLAT、ホテルアークリッシュ豊橋	
13:00～14:30 (90 分)	■分科会 （ホテルアソシア豊橋） ・ 3 つのテーマで討議予定。 ①道・インフラ ②防災・コミュニティ ③産業
14:30～15:00 (30 分)	～ 全体会会場へ移動（休憩含む） ～
15:00～15:30 (30 分)	■民俗芸能観覧 （穂の国とよはし芸術劇場 PLAT） ・ 東三河団体（未定）
15:30～17:00 (90 分)	■全体会 （穂の国とよはし芸術劇場 PLAT） ・ 会長挨拶 ・ 開催地代表挨拶 ・ 来賓挨拶（経済産業省/国土交通省/愛知県知事等を予定） ・ 講演（講演者未定） ・ 分科会報告 ・ 前回サミット後の事例報告 ・ サミット宣言 ・ 次回開催地代表者挨拶

17:00~17:30 (30分)	~ 交流会会場へ移動 (休憩含む) ~
17:30~18:30 (60分)	■ <u>交流会</u> (ホテルアークリッシュ豊橋)
18:30	終了